

この度は、日動工業のLEDダウンライトシリーズをお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、適切な取扱いと保守をおこなってください。また、取扱説明書はいつでも取らせるよう大切に保管してください。

警告 ※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。

- 本製品は改造しないでください。火災・感電・落下などの原因になります。
- 本製品の部品類が破損した状態で使用しないでください。火災・感電・落下などの原因になります。
- 落下のおそれや振動・衝撃のある場所、オイルミスト・油煙など腐食性ガスや可燃性ガスの発生する雰囲気、可燃材が隣接する場所、粉塵の多い場所、塩害地域では使用しないでください。火災・感電・落下などの原因になります。
- 一般の屋内でも、硫黄成分や塩素雰囲気にさらされるなど、化学物質が存在する場所では使用できません。
(硫黄成分：一部の食品や薬品、自動車の排気ガスにも含有) (塩素雰囲気：プール施設など)
光学性能や器具に悪影響をおよぼし故障・落下・火災の原因になります。
- トルエン・ヘキサン・アセトンなど有機溶剤が存在する場所では、使用しないでください。
有機溶剤は樹脂や金属を侵し、腐食・落下・故障の原因になります。
- 発煙や異臭がするなど異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店または当社にご相談ください。
異常のまま使用すると、火災・感電などのおそれがあります。
- 点灯中および消灯直後の器具は高温になっていますので触らないでください。やけどなどのケガをするおそれがあります。
- ご使用になる際は、取扱説明書に記載された内容をお守りいただき、安全を十分に配慮したうえで、お使いください。
- 本製品は指定外の交換球を使用しないでください。※指定交換球は本体に記載されています。

注意 ※取扱いを誤った場合、危険な状態が起こる可能性があり、傷害や軽傷などを負う可能性や物的損害の発生が想定される場合を示します。

- ご使用前に入力電源と照明器具の定格電圧を必ず確認してください。
誤って使用すると、感電・火災・焼損・短寿命の原因になります。
- 本製品は、簡易防雨型です。軒下など、風雨の影響をあまり受けない所でご使用ください。
雨水などが、かかるような場所で使用すると火災・過熱・発煙などの原因になります。
- 点灯した状態で、布や紙などの燃えやすいものをかぶせないでください。発火のおそれがあります。
- 清掃やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分に冷えてから、おこなってください。感電・やけどの原因になります。
- 常に強い風のある場所では使用しないでください。火災・感電・落下などの原因になります。
- 使用環境温度をこえる場所では使用しないでください。火災・焼損・短寿命の原因になります。
- 試験点灯などの一時的な点灯確認以外では、日中の点灯はしないでください。過熱や短寿命の原因になります。
- 指定外の使用をすると、思わぬ災害や破損の原因になります。
- 本製品の取扱いにはご注意ください。衝撃などが加わると、破損の原因になります。
本製品の破損により危険が生じる場所では、安全対策をおこなってください。
器具の破損や落下による事故を未然に防ぐことをお勧めします。
- 照明器具には寿命があります。一般的な使用で5～6年程で外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
定期的に点検・交換をしてください。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 本製品のLEDは非常に長寿命なため、長年に渡り光源交換の必要がありません。
但し使用中の故障への対応や安全にご使用いただくために、定期点検をおこなう必要があります。
- 安全に使用するために、1年に1回は自主点検をおこなってください。3年に1回は工事店などの専門家による点検をおこなってください。3年以上経過している場合は、入念に点検をおこなってください。
異常のまま使用すると、火災・感電・落下などの原因になります。
- 設置場所は十分に考慮したうえで点検・交換、取りはずしなどメンテナンスができる設置計画をおこなってください。
- 電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりチラつく場合があります。
- 光源を直視しないでください。目に悪影響(失明、視力低下)をおよぼす可能性があります。
日常的に光源の近くや反射光を目視する場合は防護眼鏡などの保護が必要です。
- 点灯直後・消灯直後は伝熱現象により器具内が伸縮しキシミ音が発生する場合がありますが、故障ではありません。
- LEDにはバツキがあるため、同一型式製品でも光源色や明るさが異なる場合があります。

使用場所	使用環境温度
屋内の一般的な場所、軒下など、風雨の影響をあまり受けない場所 振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、塩害地域では使用しないでください。	-20℃～40℃

保守上のご注意 器具の点検・清掃時には安全のための注意喚起を再度ご確認ください。

- 器具の清掃について…汚れを落とす場合は、中性の洗剤を濡した柔らかい布をよくしぼって拭取り、洗剤が器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたたりしないでください。変質による器具の破損や変色の原因になります。
- 安全点検について…当社HPIに安全点検項目などを掲載しておりますので、ご利用ください。
<https://www.nichido-ind.co.jp/support/check/>

検索 日動チェックシート